

大会名称: **第17回東北大学バスケットボールリーグ**
兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会

開催場所: **東北学院大学 泉キャンパス体育館**
試合区分: **No. 2A1** **1次リーグ** コミッショナー: **佐々木桂二**
期 日: **2016(H28)年9月2日(金)** 主審: **成田 康平**
開始時間: **15:00** 副審: **伊藤 睦哲**
終了時間: **16:30**

山形大学	○	96	●	73	福島大学	(一部 4位)
		-st1- 19 -2nd- 21 -3rd- 14 -4th- 17 -OT1- -OT2- -OT3-			(一部 2位)	

山形大学

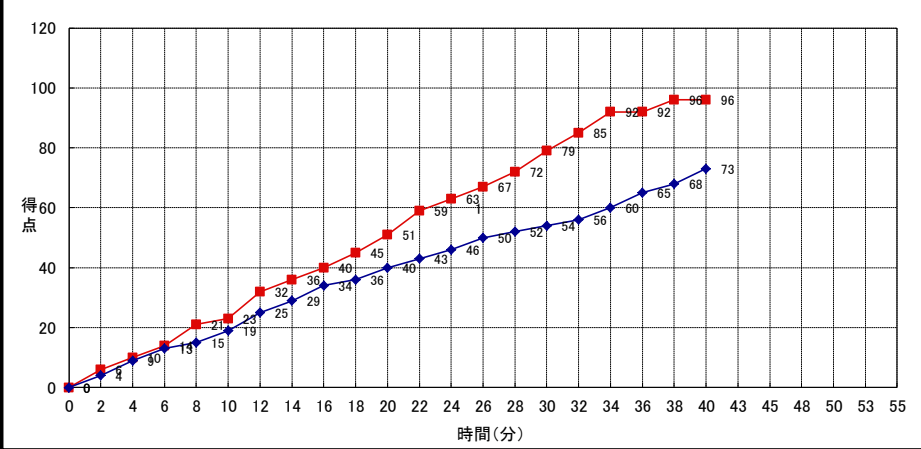
No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
12	*	高橋 美緒	24	0	0	8	19	8	9	0	8	5	13	0	2	0	0	
7	*	島實 婉夏	9	0	3	4	8	1	2	2	11	3	4	0	5	0	0	
9	*	高橋 梨南	8	2	5	1	4	0	0	3	0	1	1	0	2	0	0	
13	*	島本 悠加	24	3	5	6	11	3	4	0	0	3	3	0	2	0	0	
19	*	米川 奈那恵	8	0	0	4	6	0	1	2	3	3	6	0	3	0	0	
24	*	吉田 園佳	14	0	1	7	11	0	0	1	3	4	7	0	1	0	0	
25	*	星野 ひかり	5	0	0	2	7	1	1	3	0	1	1	0	0	0	0	
0		斗沢 千曉	4	0	2	2	4	0	0	2	3	0	3	0	1	0	0	
TEAM																		
合 計			96	5	16	34	70	13	17	13	18	20	38	0	16	0	0	0:00
						31.3%	48.6%	76.5%										

福島大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
1	*	山田 海聖	4	0	3	2	6	0	0	3	0	3	3	0	6	0	0	
5	*	木村 縁佳	6	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7	*	丸山 朱里	2	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
11	*	小林 愛理	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
12	*	金沢 みどり	12	0	1	6	14	0	0	1	2	9	11	0	1	0	0	
13	*	山浦 美紗希	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
14	*	佐竹 摩琳	7	1	1	2	3	0	0	2	1	0	1	0	1	0	0	
17	*	加藤 杏香	15	1	6	2	6	8	8	1	3	7	10	0	1	0	0	
18	*	雪 晴美	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
21	*	小遠 夏美	25	1	4	10	17	2	3	2	4	2	6	0	0	0	0	
23	*	瀧田 さゆり	2	0	4	1	5	0	0	1	4	5	9	0	0	0	0	
TEAM																		
合 計			73	5	23	24	53	10	11	10	14	26	40	0	10	0	0	0:00
						21.7%	45.3%	90.9%										

PST: ホイット FG: フィールドゴール F: フォール TO: ターンオーバー MIN: 出場時間
M: 成功 3P: 3ポイントシュート OR: オフェンスリバウンド AS: アシスト S: スターター
A: 試投 2P: 2ポイントシュート DR: ディフェンスリバウンド ST: ステイール S: スターター
%: シュート率 FT: フリースロー TOT: トータルリバウンド BS: ブロックショット OT: 延長

得点経過



ゲームレポート

第1ペリオド 出だしから、両者のインサイドでのぶつかり合いが激しく拮抗した状況が続いた。終盤になると山形はディフェンスからの速攻で点数を重ねた。福島もフリースローをしっかりと沈め、食らいつく。21-15、山形リードで第1ペリオドを終える。

第2ペリオド 前半、両者アウトサイドシュートが決まり始める。中盤、山形大はディフェンスからの速攻で連続得点を重ね福島大を突き放す。福島大はたまたまずタイムアウトを取り、その後、立て直しをはかるが、なかなか差が縮まらず51-40で前半を終える。

第3ペリオド 序盤から山形大は、#13がドライブやスリーポイントシュートで得点を量産する。さらに突き放そうとオールコートマンツーマンディフェンスを仕掛ける。中盤からは、山形大のインサイド、#12と#24を起点にさらに得点を積み重ねる。福島大の#12は攻守両面で踏ん張りを見せたが、#12のオフェンスリバウンドを止めることが出来ず、79-54で第3ペリオドを終える。

第4ペリオド 第4ペリオドも福島大の#21が強いコンタクトからのシュートを決め、#12がドライブに向かうがなかなか差はつまらない。一方、山形大学#12のリバウンドやシュートで引き離し、そのままの勢いで山形大学が福島大学を下した。

まとめ 山形大学は外と中の合わせを活かし、シュートを量産する。一方、福島大学も#21を中心として得点を重ねていったが、山形大学のリバウンドの強さでそのまま山形大学が勝利した。

担当者: ()